

1 事業概要

事務事業名 天龍峡温泉交流館管理事業		課名	観光課	事業No.	217	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	H19	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画	飯田市観光振興ビジョン				
		地域経済活性化プログラム				
		名勝天龍峡整備計画、名勝天龍峡保存管理計画				
法令・例規等						
事業目的	対象	天龍峡温泉交流館の利用者				
	意図	地域交流人口の増加				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	指定管理者と連携し、温泉や郷土食「天龍峡そば」を活用し天龍峡観光の拠点となるように管理運営を行いました。 1. 天龍峡温泉交流館の管理運営の実施 2. 利用者拡大の取り組みとして宣伝広告の実施や、地域イベントとの連携や参画を実施しました。		建物保険料				76	
			指定管理業務委託料				7,710	
			土地借地料				1,212	
その他の経費						0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	天龍峡温泉交流館利用者数	人	3,490	43,273	42,055			
30年度 決算 (千円)	予算額	9,006	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	8,998						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	8,998							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	14	8	9,006	8,998	天龍峡温泉交流館管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域交流、観光客誘客事業との連携、広報等の取組みにより、温泉利用者は目標以上の利用者数となりました。</li> <li>指定管理者の自主事業に地元農業高校生の参加があり、地域人教育の一環に寄与しました。</li> <li>施設運営については経費等の節減を引き続き検討していく必要があります。</li> </ul>							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き運営支援を行う必要があります。</li> <li>(仮称)天龍峡大橋開通に向けて、他の拠点施設や地元関係団体との連携により賑わいを創出していく必要があります。</li> </ul>							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> <li>商工会議所等の経営指導等による運営支援を引き続き行います。</li> <li>地元関係団体との連携によるイベント等による賑わいづくり活動の支援を引き続き行います。</li> </ul>							